

人物じんぶつのようすや気もちに気をつけて読もう

「名前を見てちょうだい」 あまん きみこ作
めあて

学しゅうぜん体のふりかえりをしよう。

○ 自分ががんばったこと

- ・ 読み方のくふうをべんきょうしたので、えっちゃんの気もちを考えながら読むことができた。
- ・ きつねが、大男をこわがって帰るところは、少し小さな声であわてたように読むことができた。
- ・ 大男は体が大きいので、うごくのもゆっくりだと思って、ゆっくり読んだ。ビデオで見たら、できていたのでよかった。

○ 友だちのよかったところ

- ・ くくさんは、「あたしのぼうしをかえしなさい」のところをとてもおこったように読むことができていた。
- ・ ナレーターさんも、えっちゃんの気もちを考えながら、声をかえて読んでいた。
- ・ くくさんは、べんきょうしたことを生かして、「へんねえ」のところをふしぎそうに読んでいた。

【15/15 時間目 指導略案】 使用するワークシート⑩
活動のねらい

学習発表会のビデオを見て、単元全体を振り返ることができるようにする。

1 本時のめあてを確認する。

2 音読劇のビデオを鑑賞する。

- 鑑賞の前に、次の二点を確認する。

〈自分の姿〉

- ・ 登場人物の気持ちができるように音読することができているか、考えながら見る。

〈友達の姿〉

- ・ 友達の上手なところや工夫しているところを見付けながら見る。

3 単元の振り返りをし、友達と交流する。

- ワークシートに、「自分ががんばったこと」「友だちのよかったところ」を書かせる。

- 全体で交流させる。

- 児童が発表した内容は板書する。

- 音読劇を通して、登場人物の気持ちを考えながら読むことができるようになったことを賞賛する。

評価 お互いの音読劇のよさを見付けて伝えている。

(イ3)